

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう



## バリアフリー基本構想シンポジウム

—安心・安全なまちづくりを目指して—



向日市では、平成18年6月に成立した「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づき「向日市バリアフリー基本構想」の策定を進めています。

誰もが自由に行動ができ、積極的に社会参加ができる魅力的なまちづくり計画を、幅広い連携のもと、市民の皆様との協働でまとめるものです。

この基本構想を広く市民の皆様にご覧いただき、バリアフリーについて皆様とともに考えるシンポジウムを開催します。

### プログラム

●基調講演/土井 勉さん(神戸国際大学教授、基本構想策定協議会委員長)

●パネルディスカッション

【パネリスト】

阿部 祥子さん(佛教大学教授)

酒井美智子さん(向日市女性の会代表世話人)

大塚 正洋さん(向日市商工会会長)

杉本 芳衛さん(向日市身体障害者協会会長)

和田 良次 (向日市助役)

【コーディネーター】

土井 勉さん

※パネリストなどは、事情によって変更することがあります。

### 2月9日(金)

午後1時30分～4時

### 市民会館 第1会議室

●申込み/1月26日(金)までに電話、電子メールまたはファックスで政策協働課へ。

●定員/100人

●保育/1歳以上の幼児6人(要予約)

●手話通訳、要約筆記は準備しています。

主催:向日市

後援:向日市商工会、向日市社会福祉協議会

協賛:(社)近畿建設協会

お問い合わせ 政策協働課(内線280、FAX922-6587、電子メールseisaku@city.muko.lg.jp)

## エコツアー

# 向日市を 学ぶ 遊ぶ

～長岡京の都～



### 2月20日(火)

午前9時～午後4時(雨天決行)

参加費1人2,500円

※マイクロバスおよび徒歩で移動

阪急西向日駅→長岡宮築地跡→長岡宮内裏内郭築地回廊跡→長岡宮大極殿・小安殿跡→文化資料館→向日神社(昼食)→竹の径→発掘現場(発掘体験。内容変更の場合あり)→阪急西向日駅

長岡京の都をテーマとして、往時を偲ばせる長岡宮跡を巡るほか、長岡京時代の木簡の閲覧や、遺跡の発掘体験なども行います。

昼食には、創作した奈良時代の貴族の食事を召し上げていただきます。

※発掘作業の進行状況、当日の天候の状況などにより、出土品の体感体験に変更する場合があります。

●申込み/郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書いて、郵送、ファックス、電子メールまたは直接、観光協会へ。1枚で4人まで応募していただけます。

●募集期間/1月15日(月)～2月2日(金)(消印有効) 定員(18人)になり次第締め切ります。

●支払方法/振り込みまたは直接向向日市観光協会事務局へ。振込用紙は後日送付。支払いは2月9日(金)まで。(キャンセルについては、振込用紙と同封の「解除・払い戻しについての案内」をご覧ください)

お問い合わせ・ご応募 〒617-8665 向日市観光協会事務局(向日市産業振興課商工観光係) ☎931-1111(内線241)、FAX922-6587、電子メール sangyo@city.muko.lg.jp

### 1月17日は「防災とボランティアの日」 1月15日～21日は「防災とボランティア週間」

平成7年1月に発生した「阪神淡路大震災」において、災害時のボランティア活動の重要性が認識され、1月17日を「防災とボランティアの日」、1月15日から21日までを「防災とボランティア週間」と定められました。

この期間中、関係機関で災害時のボランティア活動や自主的な防災活動の普及を図る取組が行われています。

### 被災地のボランティア活動の際 次のようなことを心掛けましょう

#### ■ 自分の体調を整える

現地入りする前の日は、ゆっくり休み、万全の体調で臨みましょう。

#### ■ 自給自足の装備をしておく

活動しやすい安全な服装や靴で出かけましょう。また、自給自足の装備が必要です。携帯ラジオのほか、雨具やセーターなど悪天候や寒さ対策も忘れずに。食料や水も、備えていきましょう。



#### ■ 活動する場所を決める

行く前に、現地のボランティア窓口などに問い合わせ、現地の状況やボランティアのニーズなどを確認し、自分が活動する場所を決めましょう。

#### ■ 被災者の気持ちを最優先に考えて行動する

被災地にいることを十分認識し、被災者の心を傷つけたりすることがないように、言動にも注意を。

### 万一の災害に日頃の備えを

#### 防災ロビー展

●期間/1月15日(月)～19日(金)

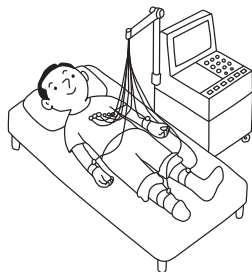
●場所/市役所本館1階ロビー

●展示物/震災写真パネル、災害非常用食料、保存水、防災グッズ、京都府西南部活断層地図、防災ビデオ放映など

お問い合わせ 環境政策課(内線235、249)

お急ぎください、受診期間は2月28日まで

# 受診はお済みですか? 基本健診、子宮がん検診



## ■基本健康診査(個別健診)

- 対象/向日市在住の40歳以上の方  
※事業所などで行っている健康診査を受けられる方は受診できません。
- 場所/乙訓管内の委託医療機関
- 受診期間/2月28日(水)まで
- 自己負担金/1,000円(自己負担金免除制度あり。お問い合わせください)
- 受診方法/委託医療機関で直接受診してください。受診票は、委託医療機関にあります。期間内(2月28日まで)に1回だけ受けていただけます。2回目以降の受診は全額自己負担になります。

## ■子宮がん検診

- 対象/20歳以上の女性で、2年に1回受診できます。平成18年度は和暦偶数年生まれの方(例えば、昭和60年生、昭和58年生…大正2年生…)が対象です。
- 場所/京都府内の指定産婦人科医療機関  
※一部受けられない医療機関があります。
- 受診期間/2月28日(水)まで
- 自己負担金/500円(自己負担金免除制度あり。お問い合わせください)
- 受診方法/向日市・長岡京市の医療機関は直接受診できます。向日市・長岡京市以外の医療機関で受診される方と、自己負担金が無料となる生活保護世帯、市民税非課税世帯の方は、市が発行する受診票が必要です。

お問い合わせ 健康推進課 保健予防係(内線339,357)

# 公民館クラブ学習発表会

公民館で自主的に活動しているクラブ・サークルが、今年も盛大に学習の成果を発表します。

## ■展示発表の部

森本公民館	2月3日(土)、4日(日)	書、生花、フラワーアレンジメント(体操、ダンス、歌謡などクラブ発表あり) ※コーヒーコーナー	☎・FAX931 - 1183
上植野公民館	2月10日(土)、11日(祝)	編物、水引細工、絵手紙、生花、パッチワーク	☎・FAX921 - 0012
鶏冠井公民館	2月10日(土)、11日(祝)	生花、フラワーアレンジメント、煎茶(10日のみ)、ハーモニカ(11日のみ)	☎・FAX921 - 0063
物集女公民館	2月17日(土)、18日(日)	編物、書、ペン習字、生花	☎・FAX921 - 0048
寺戸公民館	2月24日(土)、25日(日)	油絵、俳画、ちぎり絵、書、編物、パッチワーク、俳句、手芸、小物	☎・FAX933 - 0031
中央公民館	3月3日(土)、4日(日)	油絵、水彩画、書、ペン習字、文芸、写真、生花、社会探歩記録	☎932 - 3166 FAX932 - 1552

※各会場とも土曜日は、午前10時～午後4時。日曜日は、午前10時～午後3時。お問い合わせは、各公民館へ。

## ■舞台発表の部



- 日時/3月11日(日) 午前10時～午後4時  
【午前の部】合唱・合奏  
【午後の部】舞踊、体操、詩吟、民謡
- 場所/市民会館ホール
- お問い合わせ  
中央公民館 ☎932 - 3166、FAX932 - 1552



## まちの話題

図書館で「おはなし会プラスコンサート」  
正月や節分など冬のお話を楽しみました



▲絵本に吸い込まれるように聞き入る子どもたち

図書館で12月23日、子どもたちを対象に「おはなし会プラスコンサート」が開かれました。クリスマスや正月、節分など冬をテーマに、絵本の読み聞かせや、紙芝居などを楽しみました。低学年の部では、まあばあさんが雪の日の遊び方を教えてくれる「まあばあさんのゆきのひびクニック」など5作品を図書館職員が読んで聞かせました。子どもたちは身を乗り出して聞き入り、頭の中に絵本の世界を描いていました。

## 受け継がれる儀式、歴史 向日神社の年中行事展



▲神社の年中行事の様子を写真などで紹介

現在、文化資料館で「向日神社の年中行事」と題した展示が行われています。6月を除く毎月、氏子が薄く伸ばした餅などをお供えする「サッペイ(索餅)」など3つの行事の様子が写真パネルや、行事当番や供物などを記録した古文書などとともに紹介されています。行事は現在に受け継がれており、向日市全域を含む広い範囲に氏子を抱える向日神社が今に至ってもなお親しまれていることがわかります。展示は1月30日まで。

# ショートテニス交流大会

3月4日(日) 午前10時～ 市民体育館

【受付】午前9時～9時25分

【開会式】9時30分

- 対象/12歳以上(小学生を除く)
- 募集チーム/フリー(2人で110歳以上の部、110歳未満の部)、女子(2人で110歳以上の部、110歳未満の部)、初級の部(経験3年以内、クラブ員を除く)とし、合計50チーム
- 参加費/1,000円(申込後に取消があっても、返却しません)
- 申込み/2月21日(水)までに所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加費を添えて(現金書留可)、教育委員会生涯学習課スポーツ振興係へ。

※申込用紙は、教育委員会生涯学習課、各公民館、市民体育館に置いてあるほか、市ホームページ「申請書提供サービス」からダウンロードできます。

お問い合わせ 教育委員会生涯学習課スポーツ振興係(内線325)



# 「親子竹馬教室」「たけうま全国大会」

1月21日(日) 向陽小学校グラウンド(小雨決行)

## ■親子竹馬教室(午前9時～)

- 参加費/200円(材料費の一部として)
- 参加方法/当日、向陽小学校グラウンドにお集まりください。定員150人となり次第締め切ります。※竹馬のキットはこちらで用意します。

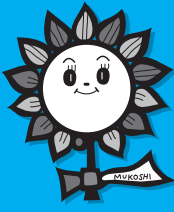
## ■第5回たけうま全国大会(午前10時30分～)

- 競技内容/○竹馬30m走/大人の部・子どもの部・オープンの部  
○竹馬サスケ(障害物競走)/大人の部・子どもの部  
※竹馬は竹で製作したものを使用してください(オープンの部を除く)。  
※竹馬は長さなど、安全に気をつけて参加者各自でお持ちください。
- 申込み/住所、氏名、年齢、電話番号、ご希望の種目を書いて、FAXで向日市商工会へ。当日の参加も受け付けています。参加は無料です。

主催:向日市観光協会 協賛:向日市商工会青年部

お問い合わせ 向日市商工会 ☎921 - 2732、FAX934 - 2665

# くらしの情報



## 市の催し・サービス情報

教室・文化・芸能などの催し、福祉・教育などのサービスなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。

- 向日市役所への電話でのお問い合わせは、☎931-1111(代表番号)にお掛けください。担当課におつなぎします。
- 向日市役所への(ファックスはFAX922-6587、郵便物は〒617-8665 向日市役所)、電子メールはinfo@city.muko.kyoto.jp)にお送りください。\*ファックス、郵便物、電子メールには、市役所はこの課(担当課名)へのものかをお書きください。
- 参加費などの記載がないものは無料で参加していただけます。
- ☎=お問い合わせ、HP=ホームページアドレス

# 催し情報

## 乙訓農業大会

- 日時/2月1日(木) 午後1時30分~4時
- 場所/市民会館
- 内容/乙訓農林業功労者表彰式、話題提供「ゆりかごから始める京都の『食』の伝承~健やかな子どもを育てる地元農産物~」山本満里さん(京都府農林水産部理事)、講演「京の台所”錦市場”からみた消費動向と地元農産物への期待」上田耕司さん(株)かね松老舗 代表取締役)
- 申込み/当日受付
- ☎乙訓都市農業振興協議会(京都乙訓農業改良普及センター) ☎315-2906・FAX315-2909

## 第5回乙訓2市1町ボランティア親交祭 舞台発表・ブース出店団体募集

- 日時/3月23日(金) 正午(予定)~午後4時30分
- 場所/バンビオ1番館(JR長岡京駅西口)
- 内容/○舞台発表(1団体15分程度、音楽・朗読や自分たちの活動の発表など、定員12団体) ○ブース出店(1団体につき2m×2m程度、バザー・ボランティア活動内容の紹介など、定員20団体、食品の販売は可能ですが、会場での調理は不可)
- 対象/乙訓地域で活動しているボランティア団体および個人ボランティア
- 申込み/1月31日(水)までに、向日市社会福祉協議会地域福祉係☎932-1961(土・日曜日を除く午前8時30分~午後5時)へ。定員になり次第締め切り。

## 第2回 介護者のつどい

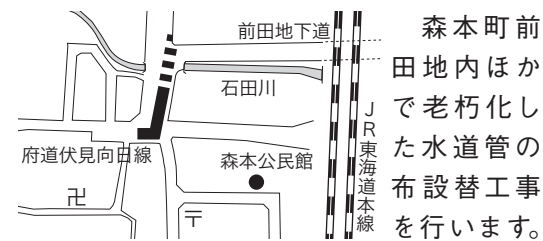
- 日時/2月13日(火) 午前11時~午後2時
- 集合/午前11時、福祉会館前
- 場所/洛西ふれあいの里保養研修センター「ふれあい会館」(京都市西京区<sup>おおえきたくつけちょう</sup>大枝北沓掛町)
- 内容/昼食・懇談会
- 対象/向日市在住で寝たきりや認知症、片まひ、難病などの高齢者を在宅で介護されている方25人
- 申込み/1月15日(月)から、向日市社会福祉協議会地域福祉係☎932-1961(土・日曜日・祝日を除く午前8時30分~午後5時)へ。定員になり次第締め切り。

# サービス情報

## 介護者支援金

- 65歳以上で要介護度「3・4・5」の高齢者を在宅で介護されている方に年額3万円を支給します。
- 対象者/次の要件のいずれも満たす方
  - ①2月1日現在、高齢者、介護者とも市内に住所を有する方
  - ②介護保険の要介護状態区分が「要介護3・要介護4・要介護5」の65歳以上の高齢者を在宅で介護されている主たる介護者
  - ※ただし、次の場合は対象になりません。
  - 平成18年7月に申請し、支給を受けた方
  - 2月1日に要介護高齢者が特別養護老人ホームなどに入所されている場合
  - 2月1日に要介護高齢者が病院もしくは介護老人保健施設に引き続き3か月を超えて入院や入所されている場合
  - 2月1日以前の3か月間において、要介護高齢者が在宅介護を受けた期間が20日に満たない場合
  - 申請期間/2月1日(木)~15日(木) (土・日曜日・祝日は除く)
  - 必要なもの/振込口座がわかるもの(郵便局は除く)、介護保険の被保険者証をお持ちください。
  - 支給時期/3月30日(金)
  - ☎障害者高齢者支援課サービス係(内線327)

## 水道工事を実施します



- 森本町前田地内ほかで老朽化した水道管の布設替工事を行います。工事中は片側通行となり、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。
- 工事方法/開削工法および推進工法による昼夜間施工
  - 予定期間/1月初旬から2月下旬まで
  - ☎上水道課施設係(内線813)

## 骨髄バンクドナー登録会

- 日時/1月18日(木) 午前10時~11時45分、午後1時~3時30分(受付時間)
- 場所/乙訓保健所
- 登録できる方/18歳~54歳までの健康な方
- 備考/受付から採血まで約20分。登録は無料
- 申込み/当日受付もしていますが、準備の都合上、できるだけ事前にお電話でご予約ください。
- ☎乙訓保健所保健室☎933-1153

## 登録ホームヘルパー募集

- 応募資格/ヘルパー2級以上。55歳くらいまで。バイク、自転車に乗れる方。向日市近郊の方
- 勤務時間/午前7時~午後10時、応相談(土・日曜日・祝日勤務可能な方歓迎)
- 賃金/1時間1,240円(基本賃金)(日・祝・早朝・夜間1,550円、諸手当有)
- 申込み/市販の履歴書(写真貼付)に記入の上、向日市社会福祉協議会ホームヘルプセンター(福祉会館2階)☎932-1968(土・日曜日・祝日を除く)へ。まずは、電話してください。

## 市役所嘱託職員(非常勤)募集

- 職種(担当)・募集人員・資格
- 1.栄養士(健康推進課)、1人、管理栄養士
- 2.訪問調査員(障害者高齢者支援課)、1人、原付バイク・要パソコン操作
- 3.看護師(老人福祉センター)、1人、看護師
- 4.小・中学校務員(学校教育課)、3人、原付バイク
- 5.学校調理師(学校教育課)、若干名、調理師
- 採用予定日/平成19年4月1日
- 試験/2月6日(火)(時間は後日通知します)、市民会館。教養試験・面接
- 申込み/1月15日(月)~31日(水)(土・日曜日を除く) 午前8時30分~正午、午後1時~5時に市販の履歴書に写真を貼り、返信用定型封筒(80円切手貼付)を添えて人事課(内線518)へご提出ください(郵送不可)。提出書類は返却しません。重複受験不可。

## 平成19年度向日市臨時職員登録者募集

- 職種/一般事務(パソコンによる入力作業、書類整理など)
- 登録・採用/登録申込みがあった場合、本市臨時職員登録者名簿(有効期間は平成19年4月1日~平成20年3月31日)に登録し、採用は職員に短期的な欠員が生じた場合に、名簿登録者の中から選考します。\*登録いただいても、必ず採用があるとは限りません。
- 申込み/所定の申込書(写真貼付)に必要事項を記入し、2月1日(木)~28日(水)(土・日曜日・祝日を除く) 午前8時30分~正午、午後1時~5時に、人事課(内線518)へご提出ください(郵送不可)。提出書類は返却しません。\*申込書は人事課で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。\*地方公務員法第16条の規定による欠格条項に該当する方は応募できません。

## 京都府産業別最低賃金改正

- 京都府の最低賃金には、「地域別最低賃金」と特定の8業種に適用される「産業別最低賃金」がありますが、「産業別最低賃金」のうち6業種については、次の通り改正決定(平成18年12月21日発効)されました。
- 産業別最低賃金(時間額)/印刷業(761円)、金属製品製造業(801円)、一般機械器具製造業(805円)、電気機械器具製造業(790円)、輸送用機械器具製造業(802円)、各種商品小売業(752円)
  - ※産業別最低賃金が適用される労働者以外の全ての労働者(パートタイマー、アルバイトなどを含む)に適用される京都府最低賃金は、平成18年10月1日から686円に改正されています。
  - ☎京都労働局労働基準部賃金室☎241-3215・FAX241-3222

## 文化財防火運動

1/23(火)~29日(月)

### 「文化財を火災から守ろう」

1月26日(金)は、第53回文化財防火デー

### 文化財消防訓練

1月21日(日) 午前9時~、向日神社  
乙訓消防組合向日消防署・向日市消防団  
向日市教育委員会

# むこう 今昔写真館

## 10 成人式

12回シリーズの10回目

【昭和29年(1954)1月15日撮影】



▲向陽小学校本館前にて。日差しを浴びてにこやかに笑う新成人と来賓の方々の表情が印象的。

【現在 平成18年(2006)1月9日撮影】



▲向日市民会館前にて。女性は白いショールをかけた振袖姿、男性はスーツ姿が目立つ。

古来、大人社会への仲間入りの儀式は、さまざまな形で行われてきました。成人の日を国民全体で祝うことは、昭和23年(1948)の“国民の祝日に関する法律”によって定められます。

上の写真は、当時の向日町で初めて行われたという祝賀式の記念写真。女性はブレザーやセーター、オーバーなどの洋服、男性は背広や詰め襟の学生服姿の方も。場所は向陽小学校の本館前で、左端の人が腰掛けているのが、玄関へ登る石段です。奥に見えている建物は向日町役場です。

昭和29年(1954)6月に創刊する向日町の広報のなかで、成人式の様子が初めて伝えられるのは昭和35年。向日町社会福祉協議会主催で、朝9時から役場の会議室で開かれています。この年の新成人は182人(出席者111人)。式の後に紅白饅頭や白扇、成人式手帳などの記念品と、婦人会心尽くしの赤飯が振る舞われた、とあります。

新成人の数は、3年後の昭和38年には301人(町人口16,500余人)、約10年後の昭和46年には582人(町人口39,000余人)と、高度成長時代の人口急増期を経て3倍以上に増えました。

昭和47年(1972)11月、市制施行の1か月後に市民会館がオープンすると、成人式もそのホールが会場となります。

平成12年(2000)制定のハッピーマンデー法によって、成人の日は1月の第2月曜日に改正されました。昨年の向日市の式典は1月9日に催され、男女合わせて569人(出席者418人)の新成人が、大人の仲間入りを果たしています。

文化資料館

☎931-1182・FAX931-1121



## 消費者トラブルにご用心

### 会員登録抹消のための過剰な本人確認手続き

#### 事例

カタログ通信販売の会員となりましたが、あまり利用しないので、退会しようと、事業者申し出ました。そのときに、事業者に登録されている自分の個人情報の削除も求めました。

すると、会社指定の退会申請書面に運転免許証のコピーと住民票の写しを添えて提出するように言われました。

本人確認のためと事業者は言いますが、住民票の写しを取り寄せるには費用も時間もかかります。登録していた個人情報の削除のために、このような書類を提出する必要があるのでしょうか。

(国民生活センター発行「たしかな目」2006年11月号(No.244)から)

#### アドバイス

事業者が任意に削除に応じようとしたものでも、申出者が登録者本人であるかどうかの確認は必要でしょう。本人確認の方法は、個人情報保護法上の規定はありませんので、今回の事業者の対応が個人情報保護法上、問題があるとは言いきれません。

しかし、相談者が会員登録の際は、住所、氏名、電話番号などの申請は必要でしたが、運転免許証や住民票の写しなどの提出は求められなかったとのこと。退会の際に、本人確認のため、初めてこれらの公的書類の提出を求めるのは、バランスを欠くと考えられます。

#### ■一人で悩まず消費生活相談へ■

専門の相談員による相談を行っています。個人で対処しようとせず、相談をご利用ください。  
●相談日/毎週水曜日(午前10時～午後4時)、毎週月・金曜日(午後1時～4時)  
●相談場所/市民相談室(市役所1階)

#### ■土・日曜日の相談は■

緊急的な土曜日・日曜日の消費生活電話相談窓口を開設しています。(京都府・京都市の共同事業)  
土曜日・日曜日午前10時～午後4時  
☎257-9002(電話相談のみ)

お問い合わせ 環境政策課 防災安全係(内線249、235)

## 新着図書



### カバ!じゃない、サイ!

ジェフ・ニューマン作 ほるぷ出版  
サイの身にふりかかった大事件。困いの前に「カバ」の案内札を立てられてしまった! はたして、まちがいに気づいてもらえるのか?

#### ■一般図書.....

- 打ちのめされるようなすごい本 米原万里著 文芸春秋
- 誰も知らない東大寺 筒井寛秀著 小学館
- 車いす・おとしよりのためのバリアフリー京都観光ユニプラン 内橋克人著 文芸春秋
- 悪夢のサイクル 王敏著 朝日新聞社
- 日中2000年の不理解 異なる文化「基層」を探る 王敏著 朝日新聞社
- 最悪の事故が起こるまで人は何をしていたのか ジェームズ・R・チャイルズ著 草思社
- 米粉おやつ からだに優しいシンプルれしび 今別府靖子著 シンクネクト
- コメのすべて 生産、流通から最新技術まで 有坪民雄著 日本実業出版社
- 世界は村上春樹をどう読むか 柴田元幸編 文芸春秋
- 空と海のであう場所 小手鞠のい著 ポプラ社
- 司馬遼太郎が発見した日本 松本健一著 朝日新聞社
- 異常気象売ります 上・下 シドニィ・シェルダン著 アカデミー出版

#### ■児童図書.....

- カミさま全員集合 内田麟太郎作 山本孝絵 岩崎書店
- せんべ せんべ やけた こばやしえみこ案 ましませつこ絵 こぐま社
- すごい!うちでもこんな実験ができるんだ!! 米村でんじろう監修 主婦と生活社
- 夢みるクラシック交響曲入門 吉松隆著 筑摩書房
- トーキョー・ジャンヌダルク 石崎洋司著 講談社
- 孤島のドラゴン レベッカ・ラップ著 評論社
- 空にうかんだ大きなケーキ ジャンニ・ロダーリ作 汐文社

#### おはなしひろば



絵本によるおはなし、紙しばい、手遊びなどを親子、お友だちと一緒に楽しみください。

●日時/1月27日(土) 午前11時～  
●場所/図書館

※当日自由に参加していただけます。

#### インターネット貸出予約

図書館では、貸出図書などのインターネット予約サービスを実施しています。事前に図書館で申込みを行ってからご利用ください。

HP <http://www.library.muko.kyoto.jp/>

図書館 ☎931-1181・FAX931-1081